

予 算 要 求 資 料

令和7年度3月補正予算

支出科目 款：商工費 項：観光費 目：観光開発費

事業名【新】めぐる旅PR事業費（R8分）

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光文化スポーツ部 観光誘客推進課 国内誘客係

電話番号：058-272-1111（内3959）

E-mail：c11336@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 48,940 千円 （現計予算額： 0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	48,940	11,572	0	0	0	0	0	0	37,368
決定額	48,940	11,572	0	0	0	0	0	0	37,368

2 要 求 内 容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

岐阜県の宿泊者数の約75%が日本人である。県が持続可能な観光地としてあり続けるためには、国内旅行検討者に対して、本県の自然や歴史、文化の「ぎふの魅力」を発信し続け、県内への誘客並びに滞在時間延長を促進し、観光による地域経済・振興を維持・強化していく必要がある。そのためには、雑誌などの情報媒体を活用して露出強化を図るとともに、都市圏でのイベントの実施や観光展へ参加するなどの対面でのPRをバランスよく実施する必要がある。

本事業では、県内市町村や観光協会のほか、関西岐阜県人連合会などと連携した観光PRと本県への観光誘客を促進する。

（2）事業内容

- | | |
|------------------------|----------|
| ① ツーリズムEXPOジャパン出展事業 | 11,881千円 |
| ② 関西岐阜県人連合会と連携した誘客PR事業 | 612千円 |
| ③ 観光PR・出展事業 | 11,600千円 |
| ④ 県観光季刊誌制作等事業 | 19,664千円 |

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県全域への国内誘客の推進は県の事業であることから、県負担事業で実施。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

① ツーリズムEXPOジャパン出展事業

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	6,988	ツーリズムEXPO「岐阜県ブース」企画・運営
使用料	4,893	ツーリズムEXPO出展費
合計	11,881	

② 関西岐阜県人連合会と連携した誘客PR事業

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	612	観光PRコーナーの設置等
合計	612	

③ 観光PR・出展事業

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	11,600	PRキャラバン隊
合計	11,600	

④ 県観光季刊誌制作事業

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	19,664	県観光季刊誌「岐阜っぽ。」等の作成
合計	19,664	

⑤ 上記事業事務費

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	95	プロポーザル評価会議報償費
旅費	1,212	業務旅費・費用弁償
消耗品費	1,155	PR用グッズの購入
印刷製本費	2,380	観光パンフレットの増刷
会議費	1	プロポーザル評価会議費
役務費	180	通信運搬費
負担金	160	東海北陸ブロック物産観光連絡協議会分担金・会費
合計	5,183	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

3. 地域にあふれる魅力と活力づくり

(2) 次世代を見据えた産業の振興

④ 世界に選ばれる持続可能な観光地域づくり

岐阜県経済・雇用再生戦略

6. 世界に選ばれる持続可能な観光地づくり

(5) ターゲット層のニーズに合わせた魅力発信

(2) 後年度の財政負担

関係機関との連携、あるいはメディア等への積極的な働きかけにより、本県の観光情報を効果的・継続的に発信する必要があるため、事業継続する。

事業評価調書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

一つのエリアで複数泊（連泊）し、これらの周遊を促進することで、本県の高品質かつ本物の魅力が満喫できる宿泊滞在型観光を定番化する。

・第1ステージ（H20-24）観光資源の掘り起こしとブランディング〈点の拡大〉

・第2ステージ（H25-29）宿泊滞在型観光の本格展開〈点から線へ〉

・第3ステージ（H30-）岐阜ならではの宿泊滞在型観光の定番化〈線から面へ〉

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R5年度 実績	R6年度 目標	R7年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①観光消費額		3,044億円	3,100億円	3,300億円	3,600億円	84.6%
②観光入込客数 (実数)		4,365万人	4,800万人	4,900万人	5,300万人	82.4%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標： 実績： 達成率：</p>
令和4年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標： 実績： 達成率：</p>
令和5年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標： 実績： 達成率：</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

長期的な視点に立った首都圏、関西圏のプロモーション(新規顧客の獲得)と短期的な中京圏(リピーター獲得)を区別し、PRする内容も変えながら、PRすることが必要。

(次年度の方角性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

岐阜県への誘客のためには、継続的なプロモーションが必要である。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課
組み合わせる理由
や期待する効果 など

【〇〇課】